

第1回「ジャパンSDGsアワード」表彰式 安倍総理御挨拶

本日は、第1回「ジャパンSDGsアワード」の受賞、誠におめでとうございます。

受賞された皆様は、SDGsの推進を通じて、「豊かで活力ある未来像」を創っていくトップラナーです。

社会的責任を超えた本業として、SDGsに取り組む企業。魅力ある地域社会を、SDGsによって実現する自治体。国内外でSDGsの機運をつくる協同組合や市民社会。SDGsの担い手を育てる大学や小学校。

受賞された皆様をはじめ、今回応募くださった280を超える企業・団体は、いずれも素晴らしい取組ばかりでした。

政府のみならず、様々な主体が、知恵と行動を寄せ合う。このパートナーシップこそが、本アワードの、そして、SDGs推進の真髄だと考えます。

先日訪日したグテーレス国連事務総長からは、日本がSDGsを主導していくことへの大きな期待が寄せられました。政府と、皆様をはじめとする企業、地方自治体、市民社会、そして教育界が力を合わせれば、その期待に応えていけるものと確信しています。

本アワードを契機として、SDGsの達成に向けて、社会の至るところで、行動の大きなうねりが起こることを期待し、私のお祝いの言葉とさせていただきます。

本日は誠におめでとうございます。

以上